

日本一の水源の郷をめざして——道志村

道志村の祭り

7月
8月

道志村は、古くから「山稼ぎ」と呼ぶ山仕事をする人が多くいました。厳しい暮らしを癒すために、たくさんの祭りがあり、いまも各地に残っています。



大室八幡神社祭り (馬場) 8月1日



「大室八幡神社」は、道志川が緩やかに流れる静かな地にあります。雨屋に護られた本殿は、道志村の指定文化財となっています。大室山に向かって一礼してから参拝する決まりになっています。明治五年に三つの神社が合祀され、「大室八幡神社」と



改称されました。八月のお祭りとともに昔は、秋に本殿脇の舞台で村びとをあげて村芝居が盛大に行われていました。

おノ神神社祭り (神地) 8月15・16日

神話によれば181人の御子を儲けられたという子宝の神様です。「子之大明神」と称せられ「関東最古の子授け子育ての神」といわれています。神地地区では旧盆に、盛大なお祭りが行われます。神楽舞い、子ども神輿をはじめ、村の無形文化財になっている「おきゅうだい」というコミカルな劇が演じられ、お祭りを盛り上げます。



熊野神社祭り (野原・大渡) 8月24~26日



野原地区では夏祭りとして八月に熊野神社祭りをを行い、あわせて「五郎之宮」で曾我の五郎をしのんでお祭りをいたします。

神が宿るといわれる熊野の山々。平安時代に熊野三山の信仰が高まり、貴族から庶民階級にまで熊野詣が流行しました。その後、各地で分社化されました。

道志村子ども農山漁村地域協議会 道志村観光協会 〒402-0211 山梨県南都留郡道志村8894-4
TEL 0554-52-1414 FAX 0554-52-1415 URL <http://dash-kanko.com>

このリーフレットは、農山漁村地域力発掘支援モデル事業により農林水産省から助成を受けて作成しています。